

群青

仙台市立第一中学校

第3学年だより

第8号 2024.7.10

「最高の感動をありがとう」

子どもたちは、また目映い「光」を放ちました



不覚にも、前日の授業（マット運動）で腰を痛めてしまいました。このままでは合唱コンクールに行くことができないと思い、意を決して整形外科に行き、直訴して痛み止めの注射を打ってもらいました。翌朝目が覚めると、まだ痛みは残っており、苦しみながらもなんとか会場に到着。無事に、コンクールに臨むことができました。

長く教員生活を送り、40回近い数の合唱コンクールに臨んできました。「甲乙つけがたい」そう言われた混戦はいくつもありませんでしたが、私が知り得る限り、すべての学級がこれほどまでにハイレベルな演奏を繰り広げたコンクールはありませんでした。リハーサルの演奏からのレベルアップは想定していましたが、その期待を遥かに超えた演奏の連続でした。「会場を感動の渦に！」という私の願いは叶い、子どもたちはまた大きな足跡を残してくれました。7クラス全ての演奏が終わり、私の胸に残ったのは「この雰囲気ずっと浸っていたい」という気持ちだけでした。

子どもたちの歌声は、「誰かに伝える気持ちを大切に」という私の願いを超え、たくさんの人の心を揺らしながら、遙か高いところまで飛んでいった気がしました。音楽担当の船越からも「2年生で、こんなに安心して聞いている演奏は初めて」との賞賛がありました。

来年度、最後の合唱コンクール。子どもたちは、新しい学級で新しい仲間とどんなハーモニーを奏でるのでしょうか。今から楽しみで仕方がありません。

これは、昨年度の合唱コンクールの後に「群青」に認めた一文です。「青」学年の子どもたちは去年からすごかったんですね。会場からの帰り道、気がつく腰痛は和らいでいました（笑）。



審査結果

- 最優秀賞 2組：「虹」
- 優秀賞 1組：「証」
- 3組：「友～旅立ちの時～」
- 指揮者賞 N.S（2組）
K.O（6組）
- 伴奏者賞 M.I（1組）
Y.E（2組）



「とてもいい学年ですね」馬目先生からお褒めをいただきました

取り組むみんなの姿勢が高く評価されたのだと思います

審査員の先生方からの講評

	早川幹雄先生より	馬目佳代子先生より
7組 足跡	やさしく語りかける女声のメロディーから男声へのリレーが美しかったです。色濃くはっきりとした思い出と、明るい未来への希望が一体となったハーモニーがホールいっぱいに響いていました。美しく熱いパッションのある演奏でした。	女声の響き素敵です。みんながよく考えて表現していました。言葉はもっとクリアに（聞き取れなくなるところがありました）お腹の支えなどもう少ししっかりするとさらに豊かな歌声になると思います。とてもまとまりのある好演でした。
6組 Replay	輝いた明るいサウンドが全体のイメージとして伝わり、美しいと思いました。言葉とリズムがもう少し揃うとハーモニーがさらに鳴って、音の広がりや表情が出たように思います。6組だけの「音色」が見えた演奏でした。	みなさんの揃った歌い出しがgood!!ことばの抑揚と音の動きは必ずしも合うわけではないので、日本語に聞こえるよう注意して歌ってください。最後まで集中し、しっかりとした演奏でした。
5組 YELL	切ないメロディーから始まり、未来への熱い期待を感じることでできる流れのある演奏でした。曲のラストに向けた音楽のテンションの上げ方がとても美しかったです。	深みのある表現、いいですね。表現や言葉など、よく考えながら歌っています。反面、慎重になりすぎた感じがします。もう少し伸びやかなところがあっても良かったかもしれません。素敵な演奏でした。
1組 証	前奏から女声ハーモニー・そして男声が入ったハーモニーと音が鳴って広がり、迫力があるストーリー…オッケーオッケー！最後まで集中を切らさず一体感があり、Lu, Luのハーモニーが美しかったです。	女声、やさしい歌声ですね。男声もよく響いています。ブレス、休符の前の音は丁寧に（ややはね気味です）各パートのバランスが良く保てた好演でした
3組 友	仲間に対する信頼感がたくさん詰まったキラキラした演奏でした。練習成果も見え、呼吸やハーモニー、想いが一つになり、一体感のあるサウンドが言葉という音色で伝わってきました。パッションに溢れ、ブラヴォーな演奏でした。	男声のやわらかな歌い出しgood!!女声が入ったら、男声は少しバランスをとって。3部のハーモニーは美しい。声はもう少し遠くへとばしたい。皆さんの気持ちが伝わる好演でした。
4組 手紙	ちょっと大人になった自分からのアドバイスがたくさん詰まったハーモニーや言葉が輝いて伝わった好演、熱演でした。言葉と音程がもう少しそろうと良い。	各パートよく調和しています。（合唱部、団員がいなくともいい響きです）縦の線が乱れるのは惜しい。指揮をよく見てもう少し笑顔で歌うと。明るくなりますよ。最後はていねいに締めくくりました。
2組 虹	pf?の前奏美しかったです。ユニゾンからのハーモニー、メロディーのリレー、ここぞというときの表現と作品が見せたい表情が立体的になっていました。	出だしのハミングが美しい。各パートともていねいに歌っていました。若干息もれ?（お腹の支え、脱力）Soli立派です。最後までとてもていねいにまとめました。好演でした。

【奨学金のお知らせ】

◆宮城県教育庁 高等学校等育英奨学資金貸付 予約奨学生申し込み◆

奨学資金は貸付金です。卒業後皆さん自身が償還（返還）することになります。

- [対象] ①保護者（父母又はそれに代わる人）が宮城県に住所を有していること。
②学力及び人物が優れていると認められること。
③経済的理由により修学に困難があること。

[貸付金額]

(月額)	国・公立	私立
自宅通学者	18,000円	30,000円
自宅外通学者	23,000円	35,000円

[貸付期間] 原則として、高等学校等に入学した年度の4月から、入学した学校等の正規の修業年限の満了する月まで。

希望なきる場合、夏休み前もしくは三者面談の際、担任あるいは小野か板橋までお申し出ください。要項をお渡しします。夏休み明けまでに書類を御提出いただき、その後学校でまとめて申請します。

委員会への書類提出メ切は9月13日(金)となっております。

